

保安基準第29条（窓ガラス）/細目告示第39条・第117条・第195条

細目告示

《第1節》第39条：指定自動車等であって新たに運行の用に供しようとするもの等の保安基準の細目

《第2節》第117条は：指定自動車等以外の自動車であって新たに運行の用に供しようとするもの等の保安基準の細目

《第3節》第195条は：使用の過程にある自動車の保安基準の細目

第195条、第9項：次の表の左欄に掲げる窓ガラスの部位のうち同表右欄に掲げる記号又はこれらと同程度以上の規格に基づく記号が付されたものであって、その性能を損なう損傷のないものは、第1項、第2項及び第3項の基準に適合するものとする。

窓ガラスの部位	付される記号		
	JIS R 3211「自動車用安全ガラス」に基づくもの	ECE 規格 No.43 に基づくもの	FMVSS No.205 及びこれに基づく ANSZ26.1 の規定によるもの
(1) (2)以外の前面ガラス	L	^{II} (E) 43R - , ^{III} (E) 43R - , ^{IV} (E) 43R - ,	AS1, AS10(※), AS14
(2) 大型特殊自動車及び最高速度20キロメートル毎時未満の自動車の前面ガラス	L, L , Z , T •	^I (E) 43R - , ^{II} (E) 43R - , ^{III} (E) 43R - , ^{IV} (E) 43R - , ^{VII} (E) 43R - ,	AS1, AS2, AS10(※), AS14
(3) 側面ガラス(運転者席より後方の部分を除く。)のうち運転者が交通状況を確認するために必要な視野の範囲に係る部分	L, L , T •	(E) 43R - ,	AS1, AS2, AS4, AS10(※), AS14, AS15
(4) (1)、(2)及び(3)以外の窓ガラス	L, L , T •	(E) 43R - , ^V (E) 43R - ,	AS1, AS2, AS3, AS4, AS5, AS8, AS9, AS10, AS11, AS12, AS14, AS15, AS16

(※) 可視光線の透過率が70%以上のものに限る。

*****《参考例》*****

[マーク例]

<p>TOYOTA</p> <p>AGC AUTOMOTIVE</p> <p>L (JIS) JQA M314</p> <p>// (E6) DOT-20 AS1</p> <p>43R-006261</p> <p>(CCC) A002345 10A</p> <p>LAMISAFE</p>	<p>JIS R3211</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">L (JIS) JQA</div> <p>日本工業規格適合マーク E：欧州認証マーク JIS：製品適合記号 及びファミリー認可番号 (L;合せ、T;強化)</p> <p>中国認証</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">(CCC) A002345 10A</div>	<p>ECE No.43</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">// (E6) 43R-00626</div> <p>AS：北米認証マーク 及びDOT (NHTSA) 登録メーカー番号</p>
---	--	--

☆旭硝子グループの海外ブランド☆
信頼の『AP』マーク

LAMISAFE

AP TECH

M374

DOT-207 AS1

《例》